

授業科目名	ウイメンズヘルス学(2300262)		
時間割名	ウイメンズヘルス学(43209)		
時間割担当	服部律子		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	木・3		

授業の目標・概要

女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から、助産の対象となる女性についての理解を深め、女性のライフサイクル各期の身体的・心理的・社会的特徴について学習する。ライフサイクル各期の健康課題や健康問題、母子の健康に影響を及ぼす因子について、ウェルネスの視点とエンパワーメント的思考を用いて考察し女性の意思決定や主体性を育成することが女性の健康につながっていることを理論的に学ぶ。さらに、助産師の役割や具体的な支援方法について考える。

学習の到達目標

1. 女性のライフサイクル各期の特徴を理解し、各期の健康課題や健康問題、母子の健康に影響を及ぼす要因について説明することができる。
2. ウェルネスやエンパワーメントの概念を理解することができる。
3. 女性の意思決定を支える助産師の役割について考察することができる。
4. 女性の健康を維持・増進するための支援のあり方や方法を考察することができる。

授業方法・形式

講義・グループワーク

授業計画

- 第1回 女性のライフサイクル
身体的特徴、心理的特徴、社会的特徴
- 第2回 女性と母子を取り巻く環境
生活環境、薬物や嗜好品、栄養
- 第3回 女性と母子のヘルスプロモーション
ウェルネス、エンパワーメント、ヘルスプロモーション
- 第4回 女性のライフサイクル各期の健康課題・健康問題1
月経異常、薬物・たばこ
- 第5回 女性のライフサイクル各期の健康課題・健康問題2
DV、性暴力被害
- 第6回 女性のライフサイクル各期の健康課題・健康問題3
不妊、生殖補助技術
- 第7回 女性のライフサイクル各期の健康課題・健康問題4
更年期障害、老化、性機能と性反応
- 第8回 女性の健康と意思決定支援
意思決定支援、助産師の役割
- 第9回 女性への健康支援1
代替補完療法、健康教育
- 第10回 女性への健康支援2
思春期の健康支援
- 第11回 女性への健康支援3
成熟期の健康支援
- 第12回 女性への健康支援4
更年期・老年期の健康支援
- 第13回 女性への健康教育プログラム1
集団を対象とした健康教育プログラム
- 第14回 女性への健康教育プログラム2
集団を対象とした指導案作成
- 第15回 女性への健康教育プログラム3
指導案の発表

成績評価の基準

定期試験50%、授業期間中の課題30%、指導案の発表内容20%

授業時間外の課題

女性や母子の健康に関する情報を積極的に収集しましょう。また、授業中に提示する課題に取り組んでください。

メッセージ

この科目は女性の健康課題や問題、母子の健康に影響を及ぼす要因について学習し、助産師としてどのような支援ができるのかを考える科目です。自分自身で考えるだけでなく共に学ぶ学生の価値観や思考に触れ多様な思考ができることを目指します。積極的に話し合う姿勢で受講してください。

教材・教科書

堀内成子編、助産学講座5 助産診断・技術学、医学書院
我部山キヨ子編、助産学講座3 基礎助産学3 母子の健康科学、医学書院

参考書

適宜提示します。